

# 平成29年度第1回太田地域協議会会議録

平成29年4月26日

太田地域協議会

## 平成29年度第1回太田地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■支所長あいさつ・職員紹介	2
■委嘱状の交付	2
■会長及び副会長の選任	2
■会議録署名委員の指名	5
■報告	5
(1) 平成28年度地域枠予算実績報告について	5
(2) 平成29年度地域枠予算概要について	5
■協議	7
(1) 平成29年度地域枠予算執行事業について	7
(2) 大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の推薦について	12
■その他	13
■閉会	14
■署名	14

# 平成29年度 第1回太田地域協議会 会議録

---

■日 時：平成29年4月26日（水） 午前9時56分

■会 場：太田支所 2階 会議室

■出席委員：12名

富木 勇、川原 猪利、水谷 英明、倉田 満法、  
小松 江里子、佐藤 田鶴子、清水川 絵美、高橋 睦子、  
水谷 仁光、長澤 仁十郎、鈴木 賢一、倉田 吹紀子

■欠席委員：5名

伊藤 勝良、小松 泉、小柳 真理子、高橋 洋、  
根本 昇

■出席職員：9名

煤賀 義博（太田支所長） 谷口 藤美（市民サービス課長）  
本多 圭子（市民サービス課参事） 野中 正幸（農林建設課長）  
黒澤 伸朗（農林建設課参事） 藤澤 寿史（太田公民館長）  
倉田 康弘（農業振興情報センター主席主査）  
高橋 正人（地域活性化推進室副主幹） 菅原 直久（地域活性化推進室副主幹）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 支所長あいさつ・職員紹介
- 3 委嘱状の交付
- 4 会長及び副会長の選任
- 5 会議録署名委員の指名
- 6 報 告
  - (1) 平成28年度地域枠予算実績報告について
  - (2) 平成29年度地域枠予算概要について
- 7 協 議
  - (1) 平成29年度地域枠予算執行事業について
  - (2) 大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の推薦について
- 8 そ の 他
- 9 閉 会

---

(午前9時56分 開会)

### ○煤賀太田支所長（以下「支所長」と表記）

それでは、時間前ですけれども皆さんお揃いになりましたので、今年度最初の地域協議会を始めさせていただきます。

この度、支所長を命ぜられました煤賀と言います。なんとか今年1年よろしく願いいたします。

さて、今年の協議会委員ですけれども、全員で17名という体制で行っていきたいと思っております。再任の方が8名、新任の方が9名ということで、約2カ月に1回くらいのペースで会議を行っていきたいと思っております。協議会委員の皆様には、地域予算で市民と行政の協働のまちづくりを推進していくため、自主的・主体的な市民活動の支援について審議していただくものでございます。その他、太田地域の課題や問題等についても協議していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

それでは、4月に職員の方も若干代わっておりますので、職員の紹介をはじめにしたいと思います。

#### 【 支所長 出席職員紹介 】

### ○支所長

そうすれば、次第に沿って会議を進めていききたいと思います。

はじめに、本日の協議会は委員の2分の1以上が出席しておりますので、本協議会は成立いたしますことをご報告いたします。

なお、会議録作成のため発言の際はマイクを使用くださるようお願いいたします。

続きまして、次第の3番、委員の皆様には委嘱状を交付いたします。お名前を読み上げますので、その場にお立ちくださるようお願いいたします。なお、水谷委員は先日開催されました地域協議会委員全体研修会で、太田地域を代表しまして委嘱状を受けられておりますので、水谷委員以外の方に交付いたします。

#### 【 支所長 委嘱状交付 】

### ○支所長

次に、次第の4番「会長及び副会長の選任」を行います。

ここで皆様にお諮りいたしますけれども、会長及び副会長の選任に当たっては、進行役としまして委員の中の最年長者であります長澤仁十郎委員にお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○支所長

ご異議がないようですので、長澤仁十郎委員に進行役をお願いいたします。  
ここで、進行の打ち合わせを行いますので、暫時休憩とさせていただきます。

---

(午前10時06分 休憩)

---

(午前10時08分 再開)

---

○長澤仁十郎委員 (以下「長澤委員」と表記)

それでは、会議を再開いたします。申し訳ありませんが、座ったままで進めさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。

私は、自己紹介みたいなことを言いますと、中里というところに住んでおりまして、地域は下中里、中里温泉の近くです。どうかよろしくをお願いいたします。

会長及び副会長については、条例の規定により委員の互選により定めることになっております。はじめに、会長の選任を行います。選任の方法について、どのように取り計ればよいのかお伺いいたします。ご意見はありませんでしょうか。

○川原猪利委員 (以下「川原委員」と表記)

水谷英明委員を会長さんに推薦します。

○長澤委員

ただいま、会長に水谷英明委員を推薦したいというご意見がありましたが、いかがでしょうか。

(「賛成」の声あり)

○長澤委員

賛成の声がありますので、お諮りいたします。会長に水谷英明委員を選任することにご異議ありませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○長澤委員

ご異議がないようですので、会長に水谷英明委員を選任することに決しました。

次に、副会長の選任を行います。選任の方法について、どのように取り計ればよいのかお伺いいたします。ご意見はございませんでしょうか。

○川原委員

新会長さんにお任せすればいいと思います。

○長澤委員

ただいま、会長に一任とのご意見がありましたが、副会長の選任については会長に一任ということによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○長澤委員

異議がないようですので、会長から副会長の選任をお願いいたします。

○水谷英明会長（以下「会長」と表記）

それでは、清水川絵美さんに副会長をお願いしたいと思います。

○長澤委員

ただいま、会長から清水川絵美委員を副会長に選任しますということでございました。

会長及び副会長がここで決定されましたので、この先の会議の議長は条例の規定により会長が務めることになっておりますので、私の任はここで解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

それでは、このあとの会議の進行の打ち合わせのため、暫時休憩させていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

---

(午前10時13分 休憩)

-----

(午前10時16分 再開)

---

○支所長

大変お待たせいたしました。それでは、地域協議会を再開いたします。ここからの進行につきましても、規定により水谷会長をお願いいたします。次第の5番からよろしくお願

いします。

## ○会長

ただいま会長に選任いただきました水谷と申します。齊内の方で介護事業をしております。前会長の高橋さんのようにうまくこの会を運営できるか分かりませんが、私も50年くらい太田で育てていただいたので、これから3年間その貢献をしたいと思っておりますので、何卒皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、次第5の「会議録署名委員の指名」をいたします。会議録署名委員は、川原猪利委員、倉田満法委員をお願いいたします。

次に、次第6の「報告」に入ります。案件の(1)と(2)は関連がありますので、一括して事務局から説明をお願いいたします。

## ○事務局（地域活性化推進室）

【平成28年度地域枠予算実績及び平成29年度地域枠予算概要について説明】

## ○会長

ただいま、平成28年度地域枠予算実績報告及び平成29年度地域枠予算概要について事務局から説明がありました。いずれも報告ということですが、委員の皆さんからご質問等がありましたらお願いいたします。はい、川原委員。

## ○川原委員

28年度の事業の関係ですけれども、630万の予算に対して520万使ったと、82.6%ということでしたけれども、これ単純に見れば110万残ったというか使わなかったということだと思いますが、そうすればそれはなんとなるというか、使い切れれば大したいいことというか、有効的に活用できたと思うんだけれども、使い切れなかったことだと思いますが、なんかもったいないような気がするということが一つと、他の地域でも大体そういうものなのか、他も目一杯使っているのかというところをもし分かれば教えていただきたいと思っております。

## ○事務局（地域活性化推進室）

余ったお金、予算につきましてはまず不用額ということで、524万2,977円で確定ということになります。他の地域、やっている事業がそれぞれ異なりますので一概には言えませんが、大体ほとんど使っている形です。27年度仙北地域で同じくらい余ったことがあったんですけれども、その他の地域では80%から90%後半くらいで使っている状況となっております。

## ○支所長

予算については、市の予算の性質上繰り越しということはなかなかできなくて、今年の

不用額100万ありますけれども。

#### ○会長

他にご意見等ございませんでしょうか。はい、水谷委員。

#### ○水谷仁光委員（以下「水谷委員」と表記）

水谷と言います。初めて参加して何を質問すればいいかちょっと分からなくて。もし的外れていましたら許してください。29年度の地域枠予算概要、資料2の中のⅡ型の6ですか、太田を元気にするイベント開催とあります。黄桜まつり、夏まつりは分かりました。冬まつりというのはどこら辺に入っているのでしょうか。

#### ○谷口市民サービス課長（以下「谷口課長」と表記）

火まつりのことをおっしゃっているかと思えますけれども、火まつりにつきましてはこれとは全く別の予算で、市の方の補助金ということで観光予算の中で90万円、別枠で付けていただいております。ただし、90万円のお金を使うために協賛金を90万円以上集めなければならないという、非常に苦しいお金です。地域枠であれば協賛金も何もなくてある程度100%、地域枠予算が使えない部分もあるんですけどもほぼ100%イベントに充当できますが、火まつりの方は市の補助金ということで90万円です。で、90万円を使うためにその対応額を90万円以上集めなければなりませんので、いつも11月末頃に実行委員会を開いて何とか協賛金を集めてくださいということで実行委員の人たちに一生懸命回ってもらっているような状態であります。火まつりにつきましては冬のイベントということもありますので、会場設営だけでほぼ100万近いお金、除雪したり重機で会場を均したり、天筆を作ったりということでもまず約100万ほど。それ以外の部分でいろいろお金がかかりますので、トータルで火まつり全体で170万ないし180万くらいのお金がかかっているような状況であります。従いまして、ここの中には挙がってきませんけれどもキチンと私どもの予算でケアはなっております。

#### ○水谷委員

了解しました。冬まつりも近年状況が一変しておりますので、例年の枠に縛られないというか、の方法で何とか盛り上げてもらえば助かると思います。以上です。

#### ○会長

他にございませんでしょうか。

#### ○谷口課長

すみません、付け加えさせていただきますけれども、なぜ火まつりは別枠で予算措置されているかと言いますと、やっぱり歴史があるからです。今年2月で36回目だったんですけれども、合併するずっと前からやっていたということでキチンとした予算でケアされ



ております。黄桜まつり、夏まつり等々は要は合併以後開催するような格好ですので、元からあるお祭りではなかった関係で地域枠予算の方を充当させていただいている、そういう違いがありますので、ご理解いただきたいと思います。

## ○会長

他にありませんか。

(「なし」の声あり)

## ○会長

ないようですので、本2件についてはただいまの説明のとおりといたします。

次に、次第7の「協議」に入ります。はじめに「平成29年度地域枠予算執行事業」について、事務局から説明をお願いいたします。

## ○事務局（地域活性化推進室）

### 【平成29年度地域枠予算執行事業について説明】

#### ・実施類型I型

##### 1. 菅江真澄の道標柱整備事業

事業目的：江戸時代の紀行家である菅江真澄が立ち寄ったとされる場所に設置してある標柱だが、経年劣化により腐食や風化が著しくなっていることから耐久性のある標柱に建て替えして、地域の歴史を知る文化資料を保存するもの（平成27年度、平成28年度各4本ずつ整備済）。

申請団体：太田公民館

申請額：324,000円（委託料）

##### 2. シンボル花壇整備事業

事業目的：花のまちづくりを推進するため、地域のシンボルとなる花壇を整備して地域活動の強化と連携を深めるもの。

申請団体：太田公民館

申請額：202,900円（消耗品費）

##### 3. シンボル花壇看板改修事業

事業目的：シンボル花壇に設置している看板が4月17日夜の暴風雨により割れて倒壊してしまった。花壇を広く周知させるための看板であり、「花のまち太田」をPRするための看板でもあることから、早急に改修するもの。

申請団体：太田公民館

申請額：116,640円（委託料）

・実施類型Ⅱ型

1. 太田黄桜まつり開催支援事業

事業目的：太田四季の村周辺の豊富な観光資源、自然資源を活かし、地域に新たな賑わいを創出することを目的とした「第4回太田黄桜まつり」の開催を支援するもの。

申請団体：太田黄桜まつり実行委員会

申請額：358,000円（印刷製本費、消耗品費、保険料、使用料及び賃借料）

2. 少年少女野球教室 in おおた開催支援事業

事業目的：元プロ野球選手を講師に招き、太田地域内のスポーツ少年団野球チームを対象に、野球技術の向上や指導者の指導力向上、世代間交流などを目的とした野球教室の開催を支援するもの。

申請団体：少年少女野球教室実行委員会

申請額：141,096円（報償費、消耗品費）

○会長

ただいま、平成29年度地域枠予算執行事業について、事務局から説明がありました。

委員の皆さんからご質問・ご意見などがございましたら、お願いいたします。富木委員から何かございますでしょうか。

○富木勇委員（以下「富木委員」と表記）

菅江真澄の標柱の関係ですけれども、今回4本ということですが、私こういうものがあるのをあまり認識しておらないんですけれども、こういうのを建てたときにまたあとで太田の広報等々に載せたりすることはあるでしょうか。

○支所長

今年4本やりますと3年目ということで12本全部取り換え終わりますので、機会がありましたら広報でお知らせしたいと思います。

○富木委員

その方が町民の方々も、私もものを知らないであれなんですけれども、広報等でお知らせいただければ気が付く人もいないかと思っておりますので、よろしくをお願いします。

○会長

他にございませんでしょうか。はい、川原委員をお願いします。

○川原委員

資料5のシンボル花壇整備事業というところですが、これだけの予算で大変きれいな花

壇になるということで素晴らしいと思います。本当に素晴らしいんですけども、他の事業とも関連するかも知れませんが、花のまち太田推進事業とかというのもあるかと思います。で、太田には花の会という組織があって、そこで大変活発と言いますか、活動をされているようです。聞くところによると前は会の基金と言いますか、があって、今それを取り崩してやりくりしているというような話を聞きました。せっかくこういった予算がある中で、できるだけそういった方にもっとたくさん資金を投入できないのかなという。実際そうすればどの程度どうなっているのかというのはよく分かりませんが、せっかく花のまちということでやっていることですので、いくらかでもそっちの方に予算を付けることはできないでしょうかということです。

### ○藤澤太田公民館長

貴重な意見ありがとうございました。この前の4月16日、花の会の総会がありました。私、太田公民館長ということで顧問となっておりますのでお話しさせていただきます。確かに花の会の会員は高齢化と減少してきておりまして、運営は大変厳しいものがあるようです。大体60名ほどで年会費が1,000円ということで、一般的な予算としては6万円となっております、使い道は総会、あとは事務費、郵送料や事務用品となっております。この予算では到底花の推進の事業はできないわけでありまして、川原委員の話しましたとおり花の里推進基金というものがございまして、これを活用して花づくりの研修会、または花壇フェア等を行っているようであります。100万円ほど残っておりまして、今年度も40万ほどそれを利用して事業を行う予定となっております。ただし、このままで行きますと2年か3年ほどで無くなってしまいます。ある程度基金は今後の事業や何かのために残しておく必要があると思いますので、これからは会員で知恵を出し合って創意工夫しながら事業等もある程度考えながらやって行き、また今川原委員のお話ししましたとおり地域枠予算等も活用しながら行っていかなければならないのかなと思っております。いずれにしても、地域枠予算の活用の際や花の会の事業に地域協議会委員の皆様からのご理解とご協力をお願いしたいと思います。以上です。

### ○会長

倉田委員をお願いします。

### ○倉田吹紀子委員

今の川原委員のお話と本当に同じ考えであります。今回私は初めてここに参加させていただいて、この会の趣旨とか活動とか、それから予算の配分等々を聞いて、こういうふうにして町を支えてくださっていたんだなど。今までは支えてもらっている側で働かせていただいております。今の花の件ですけども、本当に保育園、幼稚園から中学生、高校生、ましてお爺ちゃん、お婆ちゃんまで花と関わっている町と言えば県内そうですし、いろんな場面でやっぱり太田町というところでは花につながっているんだなどということを本当に思って、その話題になると幸せに思います。で、歴史の面でも本当に掘り下げるとた

くさんのことが出てくる町ではあるんですけども、やはり歴史になると興味関心が気持ちに余裕があるとそこに向くんですけども、花は出たら目に入る、話題は花に尽きるとい、そういうところであれば、私たちはそういう環境で育ってきましたけれども、よその方がお仕事やらこっちに足を向けられたときに太田がどこの場所にも、それから各家庭にも花があるというのはとても感心していただきます。なので、花に関しては先ほど言われたようにいろんな頑張ってくださいている団体さんおられますけれども、最後まで予算の面では工面されていると思いますので、そこら辺をこう、今お話くださっている町中央にシンボルの花壇を設置してくださっていますし、是非是非もっと身近になれるようにその部分のところに力を注いでいただければこの地域が毎日潤うのではないかなというふうに思いました。本当に川原委員と同じ思いで、初めて来たのに意見を述べて、自分の町を誇らしげに思っている自身として言わせていただきました。

#### ○会長

ありがとうございます。

#### ○支所長

ありがとうございました。花の会の基金につきましては、当初1千万の基金額がありました。それを毎年と言うか、ちょっと言葉があれですけども取り崩して事業を行ってきて、もう残り数十万というところまできたと認識しております。最初の基金1千万あったというのは、花の会のイベントの際に使用してくださいとか記念事業をやってくださいとかといった形で基金を積み上げたものと認識しております。ただ、花の会の会員も減少しているし、毎年、の事業に苦慮しているということで、取り崩してきたのではないかなと思っております。会の運営につきましては、公民館の方も事務局として関わっておりますので、これからの花の会の運営方法について検討していきたいと思っております。で、花の会の予算だけで足りないとすれば地域枠予算の方から支出することも可能かと思っておりますので、それともあわせて今後花の会と検討していきたいと思っております。

#### ○会長

他にございませんか。佐藤委員から何かございませんでしょうか。

#### ○佐藤田鶴子委員

今年度初めて委員にさせていただいたので、よろしくどうかお願いいたします。ちょっと何も分からないので、これから少しずつ皆さんと一緒に勉強させていただきたいと思っておりますので、よろしくどうかお願いします。

#### ○会長

他にご意見・ご質問ございますでしょうか。

私から1つよろしいですか。黄桜まつりなんですけれども、太田町は大仙市の中でも

一番端っこということで、こういう祭りとか行事があるときにバスとか交通機関の特別便を出すとか無料バスを出すとか、そういうふうな案というか実現できそうな雰囲気というのはあるのでしょうか。

#### ○谷口課長

ちょっと今時点でそこまで考えておりませんが、今回4回目ということで大分大台スキー場にこういう黄色い桜があるということが認知されてきたようです。メインイベントは3日に開催しますが、約10日ほど祭り期間ということで幟旗を立てております。去年の花の間、私もちょくちょく行って見ました。例えば介護施設の方々とかがバスに乗って見に来てくださっており、けっこういろんな方々がたくさんいらっしゃいました。これからますますそういう方々が増えてくるということであれば、無料バスを出すこともちょっと考えていきたいなと思っております。ただ、今の時点ではこの前FMはなびの方で流していただきましたし、今チラシも配布しましたし、マスコミの方にいろいろPR活動をしているところですが、もっともっとPRして広めていきたいということで、もっと認知されたらそういったことも考えていきたいというふうに思っております。あのとおり車でずっと奥の方まで行ける状態ですし、歩いている方もたくさんおりますけれども、これからそういう高齢化社会で車の運転ができない方々がいると思いますので。ただし、来ている方々と言えば地元の人たちよりはやっぱり他の地域の人たちが多くいますよね。要は私個人的にはまず最初に太田の人たちから認知してもらいたいなという思いはあります。だから、まず最初に太田のシャトルバスみたいなものを出して、やがて例えば大曲の駅だとか角館の駅だとか、そういったことの検討の余地はあるのかなというふうに思います。貴重な意見ありがとうございます。

#### ○会長

他にございませんか。

(「なし」の声あり)

#### ○会長

他にないようですので、これで質疑を終わりたいと思います。

それでは、お諮りいたします。はじめに、「菅江真澄の道標柱整備事業」について、地域枠予算事業として承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○会長

ご異議がないようですので、地域枠予算事業として承認いただいたものとします。

次に、「シンボル花壇整備事業」について、地域枠予算事業として承認してよろしいでし

ようか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○会長

ご承認いただいたものといたします。

次に、「太田黄桜まつり開催支援事業」について、地域枠予算事業として承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○会長

それでは、地域枠予算事業として承認いただいたものといたします。

次に、「少年少女野球教室 in おおた開催支援事業」について、地域枠予算事業として承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○会長

ご異議がないようですので、地域枠予算事業として承認いただいたものとします。

最後に、追加案件の「シンボル花壇看板改修事業」について、地域枠予算事業として承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○会長

それでは、地域枠予算事業として承認いただいたものといたします。

今回申請のありました5件の事業につきましては、全てご承認いただきました。以上で地域枠予算執行事業の協議を終わります。

次に、(2)の「大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の推薦」について、事務局から説明をお願いいたします。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

【大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の推薦について説明】

#### ○会長

ただいま、「大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の推薦」について、事務局から説明がありました。

前回は副会長を推薦したという説明がありましたが、推薦の方法について委員の皆さんからご意見などございましたら、お願いいたします。

#### ○川原委員

会長さんにお任せしたいと思います。

#### ○会長

今、会長の推薦ということでお話がありましたけれども、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○会長

それでは、前回同様副会長の清水川さんをお願いしたいと思いますけれども、皆さんどうでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○会長

ご異議がないようですので、清水川副会長を推薦することといたします。

以上で、本日議題となりました案件の協議は、全て終了いたしました。

次に、次第8の「その他」に入りますが、委員の皆様から何かありましたらお願いいたします。

今日は1回目ということで、今回初めて出席された方もいらっしゃると思いますけれども、私こちらの委員になったときには、地域協議会委員というのが何をやるかというのがよく分からなくて、今回4月15日に大曲で全体研修会というのがありましたけれども、その際に資料をいただいて、委員の役割とかそういったことについても詳しく説明していただいて、初めてこういうことをするんだったのかというようなことを感じたところでした。欠席された方にもこの資料が届けられていると思いますので、この中に地域協議会委員の役割とかそういうものが書かれておりますので、忙しいでしょうけれども時間があるときに中の方を見ていただければと思います。今日のような協議の他にも書かれてあったのが、先進地の視察とかそういうのも意見が出ればできるようなことも書かれておりましたので、まちづくりのことで皆さんが興味あるようなことがあれば、そういうことについて先進的に取り組んでいる町とか、そういうところの視察もできるようですので、いろいろな案を出していただければと思います。今日はいろいろとたくさんのご意見をいただきましてありがとうございます。できるだけいっぱいいただくとありがたいので、今後もよろしくお願いしたいと思います。

今日は最初ですので、少し委員の方からも自己紹介をしていただきたいと思いますけれども、よろしいでしょうか。

【 太田地域協議会委員 自己紹介 】

○会長

どうもありがとうございました。委員の皆さんには、これから3年間本当にご難儀をおかけいたしますが、何卒よろしく願いいたします。

本日の協議会は、これをもちまして閉会いたします。長時間にわたりありがとうございました。

(午前11時15分 閉会)

---

太田地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

川原 猪 利

---

倉田 満 法

---